

特区認定後初の梅酒の漬け込み作業に追われる東野さん家族
吉野川市美郷川保



梅酒特区・吉野川市

初の漬け込み 作業に大忙し

全国初の梅酒特区に認定された吉野川市美郷地区で、認定後初の梅酒の漬け込みが始まった。

特区でただ一人、リキール製造免許を取得した東野宏一さん(六セ)美

郷川保 \parallel 方では、倉庫を改修した梅酒工場で家族三人が、地元農家から買い取った青梅を水洗いし、酒瓶に氷砂糖や焼酎と一緒に漬け込んだ。今年は約一・五倍造る計画

で、作業は六月下旬まで続く。

味はフルーティーなもの、こくのあるもの、二種類を漬け込む。今後、商品名や値段、販売方法などを決め、十一月中旬ごろに五百弱瓶に詰めて売り出す。

東野さんは「美郷ならではの梅酒を造り、多くの人に味わってほしい」と完成を楽しみにしている。